

認知症リハビリテーション専門職研修

H25年度の千葉県認知症コーディネーター養成研修および認知症専門職研修体系構築事業の受託を機に、千葉県作業療法士会、理学療法士会、言語聴覚士の三士会合同で「認知症リハビリテーション専門職研修会」を現在まで実施している。基礎コース・応用コースのカリキュラムで、医師、看護師、弁護士、リハビリ職、ケアマネージャーなどを講師として招き、講義・グループワークを通して、リハビリ専門職への認知症の理解を深める研修を行なっている。

平成25年度から、延べ889人の受講者を得ている。



開催年度	種別	参加者数			
		OT	PT	ST	合計
H25	初級	67	33	8	108
	中級	69	31	7	107
	上級	69	29	8	106
H27	基礎	54	29	9	92
H28	基礎	22	11	11	44
	応用	33	22	9	64
H29	基礎	54	39	7	100
	応用	39	24	5	68
H30	基礎	42	2	6	50
	応用	24	3	3	30
	フォロー	29	10	6	45
R1	基礎	35	39	1	75
					889

千葉県認知症対策推進委員会、作業部会への委員派遣

千葉県認知症対策推進委員会および作業部会に、千葉県作業療法士会として、委員を派遣している。当委員会は、千葉県内のさまざまな職能団体の代表者や有識者で構成されており、千葉県高齢者保健福祉計画の認知症関連に関する計画策定にも関与している。

認知症GP事例検討会&フォローアップ研修

学術部老年期障害委員会との共催で、平成30年3月に事例検討会を実施。翌年は事例検討会とフォローアップ研修を組み合わせ実施した。H31年のテーマは地域活動と行政の計画で、パネルディスカッションとグループワークを実施した。

今後の展開

- ・認知症の人に対する一連の流れ（初期集中支援チームなどによる発見⇒受診・診断⇒カンファ⇒アプローチ⇒認知症カフェ）を記した映像集ビデオを作成し、リハビリ専門職や他職種での研修で活用していく。そのための事例作成や、地域劇団の協力（脚本と演劇）などを取り付けている段階